

# シラバス

教 科	科 目	単位数	学 年	コ ー ス	組
総合的な探究の時間		1	2	/	1～12組

教科書		副教材	

科目の目標	<p>・探究の見方・考え方を働かせ，横断的・総合的な学習の中で講演会などを通し，SDG s について考えながら，よりよく暮らせるための課題を発見し，解決していくための資質・能力を高めることを目指す。</p> <p>・コンピュータや情報通信ネットワークなどを適切かつ効果的に活用して，情報を収集・整理・発信できるようにする。</p>
-------	---

科目の概要	<p>① 2 学年は，「SDG s と修学旅行（歴史文化）」をテーマに，世界の将来について考える。</p> <p>② SDG s の取り組みを理解し，自分が今できることや，将来どのように目標達成に貢献できるかを考える。</p> <p>③ 事前学習・事後学習をレポートにまとめる。</p>
-------	---

観点別評価			
3 観 点	○「知識・技能」	○「思考力・判断力・表現力」	○「主体的に学びに向かう態度」
10 の 力	①「知力・学力」	②「課題対応力」 ③「論理的思考力」 ④「原因分析力」 ⑤「傾聴力」 ⑥「受信・発信力」	⑥「受信・発信力」 ⑦「協働力」 ⑧「行動力」 ⑨「自己管理能力」 ⑩「自己実現力」
観 点 の 評 価	SDG s について知らなかったことが，どの程度理解しようとしている。	物事を客観視して，自分が将来どのように目標達成に貢献できるかを考え，SDG s について，自分なりの意見を持つようとしている。	発表によって，自分の考えを他人に伝えようとしている。
評 価 の 方 法	レポート	レポート・発表	発表

# シラバス

学 習 計 画		
学期	学 習 内 容 ( 単 元 )	単 元 別 学 習 目 標
1 学 期	<p>□ 学年集会やLHRにおいて、概要説明をする。</p> <p>①SDG s について事前学習 SDG s の17の目標を理解する。</p> <p>②法学部教授の講演を聴き、大学や企業での取り組みについて理解したこと、考えたことをレポートにまとめる。</p> <p>③理工学部教授の講演を聴き、大学や企業での取り組みについて理解したこと、考えたことをレポートにまとめる。</p>	<p>SDG s の生まれた経緯や17の目標について理解し、興味・関心を持つ。 17の目標について取り組みたい目標を考える。</p> <p>大学や企業での取り組みについて理解し、今自分にできることは何があるのか。また将来目標達成に向けてどのように社会に貢献できるかを考えられるようになる。</p>
2 学 期	<p>□ 夏期休業を利用して、下記の様にパワーポイントを作成する。 修学旅行先の取り組みや歴史、文化、地理等について、図書館、文献、インターネットなどを通じて調査を行いまとめる。自身が興味・関心のあるSDGsの17の目標と関連づけたり、日本との比較を交えながら作成する。</p> <p>・LHR3回程度で、グループ編成と発表準備まで準備する。 ※グループ内で、個人のパワーポイントを持ちより1つにまとめる。</p> <p>・クラス発表（12/11 10：30登校後）</p>	<p>興味・関心のある課題を選択し、シンガポールマレーシアを知る為の情報を収集することができるようになる。</p>
3 学 期	<p>・クラス代表が学年全体の中で発表する</p> <p>□パワーポイントの内容をもとに、修学先での比較検討や調査を踏まえレポートにまとめる。</p>	<p>実際に修学旅行を訪れ経験をもとに「SDG s と修学旅行」への学習をまとめ、クラス発表を通して他者と考えを共有することによって、幅広い観点からSDG s や異文化に対する理解を深めるとともに、新たな価値観の形成に役立てながら、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育むことができる。</p>